

令和5年度 算数・数学に関するアンケート（第2回） 報告書

1. 実施時期

令和6年2月実施

2. 調査方法

質問紙アンケート（オンライン）

3. 調査対象

- ・小学校及び義務教育学校前期課程（3～6年）、中学校（1～3年）及び義務教育学校後期課程（7～9年）の児童生徒
- ・小学校及び義務教育学校前期課程（3～6年）もしくは中学校（1～3年）及び義務教育学校後期課程（7～9年）の児童生徒に向けて算数・数学で授業をしている全教師

4. 調査回答者数

小学校3年生（義務教育学校3年生）	・ ・ ・ ・ ・	9 5 5 人
小学校4年生（義務教育学校4年生）	・ ・ ・ ・ ・	9 6 0 人
小学校5年生（義務教育学校5年生）	・ ・ ・ ・ ・	9 5 9 人
小学校6年生（義務教育学校6年生）	・ ・ ・ ・ ・	9 9 9 人
中学校1年生（義務教育学校7年生）	・ ・ ・ ・ ・	8 6 8 人
中学校2年生（義務教育学校8年生）	・ ・ ・ ・ ・	8 4 9 人
中学校3年生（義務教育学校9年生）	・ ・ ・ ・ ・	8 7 5 人
児童生徒に向けて授業で 算数・数学を指導している教師	・ ・ ・ ・ ・	2 6 6 人

令和6年3月
釧路市教育委員会

算数に関するアンケート（２回目）集計結果

全学年	小学3年生（義務3年生）	小学4年生（義務4年生）	小学5年生（義務5年生）	小学6年生（義務6年生）
3873	955	960	959	999

（１）算数の勉強は好き

	全学年	小学3年生（義務3年生）	小学4年生（義務4年生）	小学5年生（義務5年生）	小学6年生（義務6年生）
1 そう思う	40.5	53.8	42.3	32.5	33.8
2 どちらかといえばそう思う	33.0	29.0	36.5	33.2	33.4
3 どちらかといえばそう思わない	18.0	11.4	14.2	24.4	21.9
4 そう思わない	8.4	5.8	7.1	9.9	10.8

（２）算数の勉強は楽しい

	全学年	小学3年生（義務3年生）	小学4年生（義務4年生）	小学5年生（義務5年生）	小学6年生（義務6年生）
1 そう思う	44.1	57.4	46.4	36.8	36.2
2 どちらかといえばそう思う	34.9	29.4	36.9	37.3	35.9
3 どちらかといえばそう思わない	14.8	8.3	11.6	19.7	19.5
4 そう思わない	6.2	4.9	5.2	6.2	8.3

（３）算数の「式と計算」の勉強は好き

	全学年	小学3年生（義務3年生）	小学4年生（義務4年生）	小学5年生（義務5年生）	小学6年生（義務6年生）
1 そう思う	40.0	52.5	40.6	33.5	33.6
2 どちらかといえばそう思う	33.8	30.7	38.4	31.8	34.1
3 どちらかといえばそう思わない	18.3	11.4	14.5	24.2	23.0
4 そう思わない	7.9	5.4	6.5	10.5	9.2

（４）算数の「図形」の勉強は好き

	全学年	小学3年生（義務3年生）	小学4年生（義務4年生）	小学5年生（義務5年生）	小学6年生（義務6年生）
1 そう思う	44.9	54.1	46.1	42.8	37.0
2 どちらかといえばそう思う	29.0	28.9	29.5	28.5	29.2
3 どちらかといえばそう思わない	17.5	10.9	15.6	18.4	24.6
4 そう思わない	8.6	6.1	8.8	10.4	9.1

（５）算数の授業で学習したことは、ふだんの生活や学習でいかされている

	全学年	小学3年生（義務3年生）	小学4年生（義務4年生）	小学5年生（義務5年生）	小学6年生（義務6年生）
1 そう思う	50.0	60.2	53.4	46.2	40.6
2 どちらかといえばそう思う	38.1	31.3	36.1	41.2	43.3
3 どちらかといえばそう思わない	9.3	5.7	8.2	10.0	13.3
4 そう思わない	2.6	2.8	2.2	2.6	2.7

（６）算数の授業で、友だちとおたがいの考えを発表し合うのは楽しい

	全学年	小学3年生（義務3年生）	小学4年生（義務4年生）	小学5年生（義務5年生）	小学6年生（義務6年生）
1 そう思う	45.0	59.4	49.8	36.4	34.7
2 どちらかといえばそう思う	34.4	27.4	31.8	39.3	39.0
3 どちらかといえばそう思わない	14.7	8.6	12.9	17.6	19.4
4 そう思わない	5.9	4.6	5.5	6.7	6.8

（７）４月からの算数の授業の内容はよく分かりますか

	全学年	小学3年生（義務3年生）	小学4年生（義務4年生）	小学5年生（義務5年生）	小学6年生（義務6年生）
1 そう思う	51.1	59.9	53.6	45.7	45.5
2 どちらかといえばそう思う	38.8	31.5	37.5	43.6	42.3
3 どちらかといえばそう思わない	7.4	5.1	6.6	8.2	9.6
4 そう思わない	2.7	3.5	2.3	2.5	2.5

（８）４月からの算数の授業では、友だちと話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている

	全学年	小学3年生（義務3年生）	小学4年生（義務4年生）	小学5年生（義務5年生）	小学6年生（義務6年生）
1 そう思う	42.1	52.0	43.8	36.0	36.7
2 どちらかといえばそう思う	41.1	35.3	40.9	44.6	43.5
3 どちらかといえばそう思わない	12.8	9.1	11.0	15.0	15.7
4 そう思わない	4.1	3.6	4.3	4.4	4.0



算数に関するアンケート（１回目と２回目）比較結果

１：そう思う

２：どちらかといえばそう思う

３：どちらかといえばそう思わない

４：そう思わない

・赤の囲み：最終ページで着目したところ

令和５年５月

令和６年２月

令和５年５月

令和６年２月

全学年

全学年

小学３年生（義務３年生）

小学３年生（義務３年生）

（１）算数の勉強は好き



（２）算数の勉強は楽しい



（３）算数の「式と計算」の勉強は好き



（４）算数の「図形」の勉強は好き



（５）算数の授業で学習したことは、ふだんの生活や学習でいかされている



（６）算数の授業で、友だちとおたがいの考えを発表し合うのは楽しい



（７）４月からの算数の授業の内容はよく分かりますか



（８）４月からの算数の授業では、友だちと話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



算数に関するアンケート（１回目と２回目）比較結果

１：そう思う

２：どちらかといえばそう思う

３：どちらかといえばそう思わない

４：そう思わない

・赤の囲み：最終ページで着目したところ

令和５年５月

令和６年２月

令和５年５月

令和６年２月

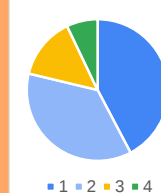
全学年

全学年

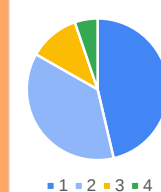
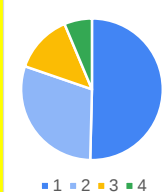
小学４年生（義務４年生）

小学４年生（義務４年生）

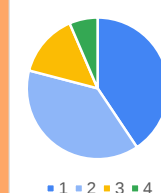
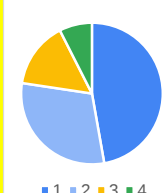
（１）算数の勉強は好き



（２）算数の勉強は楽しい



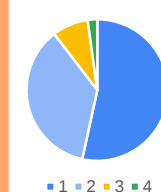
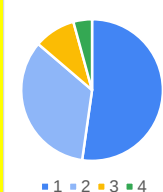
（３）算数の「式と計算」の勉強は好き



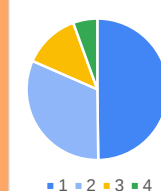
（４）算数の「図形」の勉強は好き



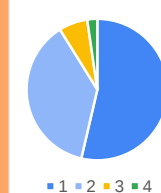
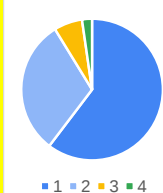
（５）算数の授業で学習したことは、ふだんの生活や学習でいかされている



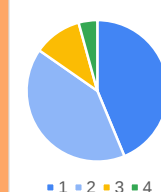
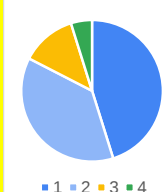
（６）算数の授業で、友だちとおたがいの考えを発表し合うのは楽しい



（７）４月からの算数の授業の内容はよく分かりますか



（８）４月からの算数の授業では、友だちと話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



算数に関するアンケート（１回目と２回目）比較結果

１：そう思う

２：どちらかといえばそう思う

３：どちらかといえばそう思わない

４：そう思わない

・赤の囲み：最終ページで着目したところ



算数に関するアンケート（１回目と２回目）比較結果

１：そう思う

２：どちらかといえばそう思う

３：どちらかといえばそう思わない

４：そう思わない

・赤の囲み：最終ページで着目したところ

令和５年５月

令和６年２月

令和５年５月

令和６年２月

全学年

全学年

小学６年生（義務６年生）

小学６年生（義務６年生）

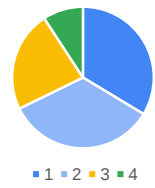
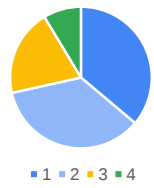
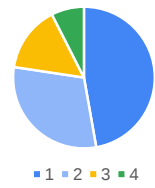
（１）算数の勉強は好き



（２）算数の勉強は楽しい



（３）算数の「式と計算」の勉強は好き



（４）算数の「図形」の勉強は好き



（５）算数の授業で学習したことは、ふだんの生活や学習でいかされている



（６）算数の授業で、友だちとおたがいの考えを発表し合うのは楽しい



（７）４月からの算数の授業の内容はよく分かりますか



（８）４月からの算数の授業では、友だちと話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている



数学に関するアンケート（２回目）集計結果

全学年				
全学年				
2592				
868				
849				
875				

（１）数学の勉強は好き

全学年				
全学年				
23.5				
21.4				
21.0				
28.1				
33.5				
34.7				
30.5				
35.3				
27.7				
29.3				
30.4				
23.4				
15.3				
14.6				
18.1				
13.1				

（２）数学の勉強は楽しい

全学年				
全学年				
27.9				
27.2				
23.6				
32.8				
36.2				
38.2				
33.7				
36.7				
24.4				
24.5				
27.3				
21.5				
11.5				
10.0				
15.4				
9.0				

（３）数学の「式と計算」の勉強は好き

全学年				
全学年				
26.9				
22.1				
22.9				
35.5				
33.6				
34.7				
32.9				
33.3				
25.5				
28.9				
26.1				
21.5				
14.0				
14.3				
18.1				
9.7				

（４）数学の「図形」の勉強は好き

全学年				
全学年				
25.5				
26.5				
25.8				
24.1				
33.4				
34.1				
32.7				
33.5				
25.8				
25.0				
24.4				
28.0				
15.3				
14.4				
17.1				
14.4				

（５）数学の授業で学習したことは、ふだんの生活や学習でいかされている

全学年				
全学年				
20.6				
23.3				
19.6				
19.0				
42.9				
48.3				
38.9				
41.5				
26.7				
21.3				
29.2				
29.6				
9.8				
7.1				
12.4				
9.9				

（６）数学の授業で、友だちとおたがいの考えを発表し合うのは楽しい

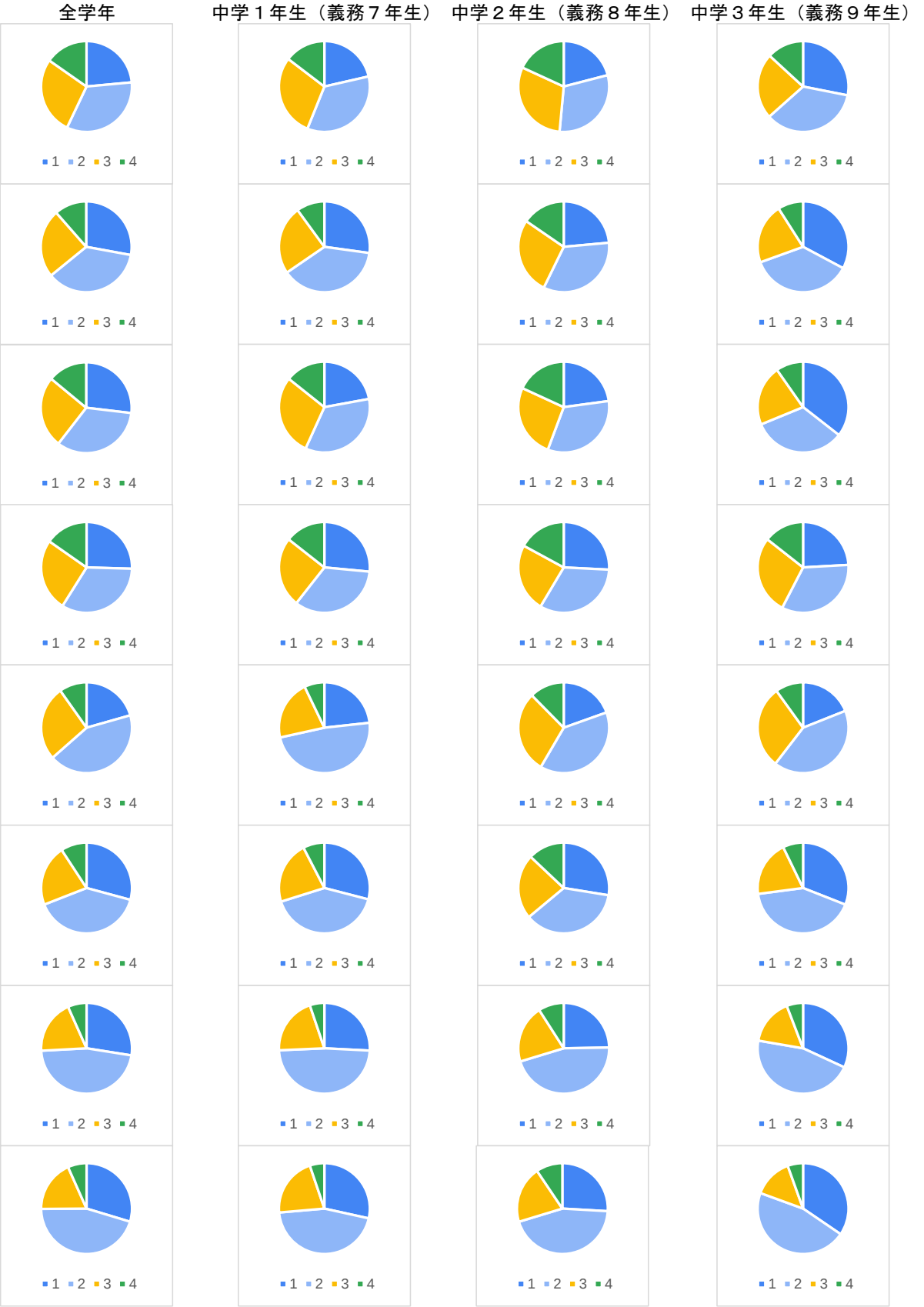
全学年				
全学年				
29.2				
29.0				
27.6				
31.0				
39.9				
41.1				
36.4				
41.9				
21.7				
22.2				
23.1				
19.9				
9.2				
7.6				
13.0				
7.2				

（７）４月からの数学の授業の内容はよくわかりますか

全学年				
全学年				
27.5				
25.8				
24.7				
31.9				
46.6				
48.5				
45.6				
45.8				
19.2				
20.5				
20.6				
16.5				
6.7				
5.2				
9.1				
5.8				

（８）４月からの数学の授業では、友だちと話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている

全学年				
全学年				
29.7				
28.5				
25.9				
34.5				
45.2				
45.2				
44.4				
46.1				
18.4				
21.2				
20.3				
13.9				
6.7				
5.2				
9.4				
5.5				



数学に関するアンケート（１回目と２回目）比較結果

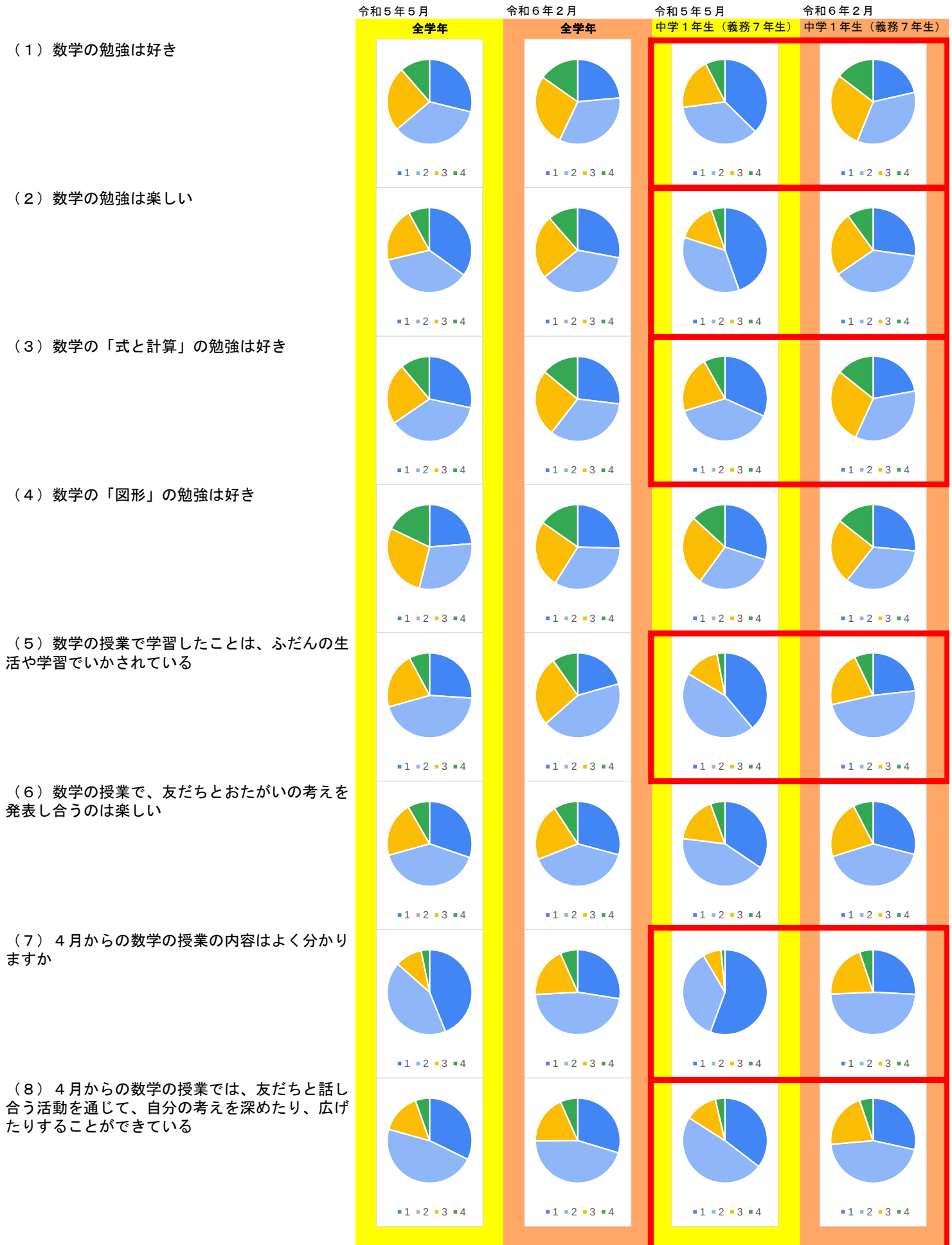
１：そう思う

２：どちらかといえばそう思う

３：どちらかといえばそう思わない

４：そう思わない

・赤の囲み：最終ページで着目したところ



数学に関するアンケート（１回目と２回目）比較結果

1：そう思う

2：どちらかといえばそう思う

3：どちらかといえばそう思わない

4：そう思わない

・赤の囲み：最終ページで着目したところ



数学に関するアンケート（１回目と２回目）比較結果

１：そう思う

２：どちらかといえばそう思う

３：どちらかといえばそう思わない

４：そう思わない

・赤の囲み：最終ページで着目したところ



算数・数学の学習指導に関するアンケート集計結果

算数・数学の授業における学習指導に関して、日頃、課題と感じているものを全て選んでください。

- ① 指導目標をどのように設定するのか
- ② どのような「問題」を設定するのか
- ③ どのように「課題」を明確化（「問題」を焦点化）させるのか
- ④ 児童生徒をどのように指名するのか
- ⑤ 児童生徒が個人で考える時間をどれくらいとればよいのか
- ⑥ 机間指導では何をすべきなのか
- ⑦ 話合いで児童生徒の考えをどのように取り上げればよいのか
- ⑧ 話合いでどのように学習内容を深めればよいのか
- ⑨ どのように「振り返り」を位置付けて「まとめ」につなげればよいのか
- ⑩ 練習問題にどのように取り組ませればよいのか
- ⑪ どのように「評価」したらよいのか
- ⑫ どのように「板書」したらよいのか
- ⑬ どのように「ノート指導」したらよいのか
- ⑭ どのような宿題を出し、どのように取り組ませればよいのか
- ⑮ 教科書をどのように使用したらよいのか
- ⑯ ICTをどのように活用したらよいのか
- ⑰ 単元をどのようにデザインしたらよいのか
- ⑱ 一単位時間をどのようにデザインしたらよいのか
- ⑲ ①～⑱のような課題と感じていることは特にない

2回目結果（数値は校種、経験年数別）

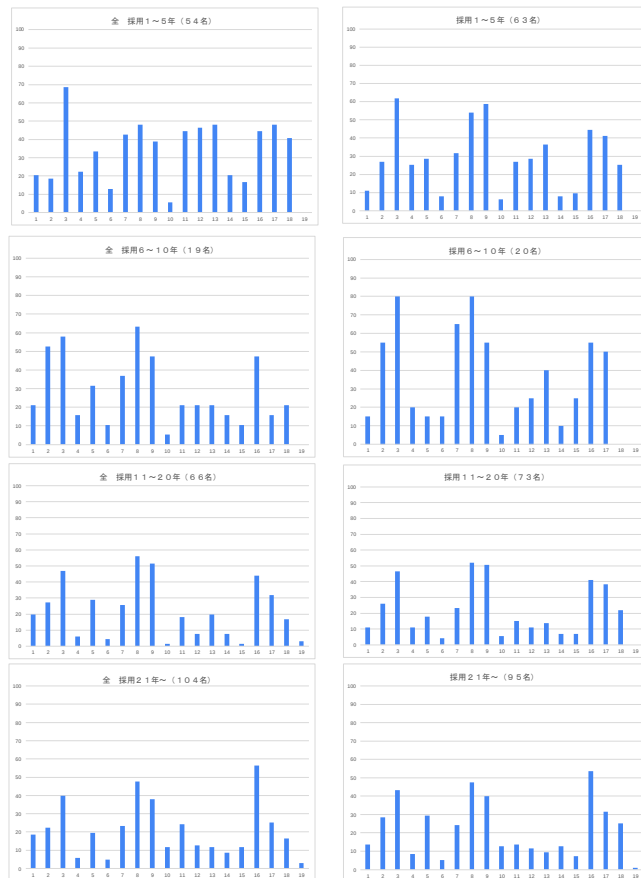
2回目



1回目との比較（数値は全教職員）

1回目（参考）

2回目



教職経験年数	(上記のほか) 算数・数学の学習指導で困っていることや、こんな研修があるとよい、こんな資料があるとよいなど
1年～5年	いろいろな考え方、解き方をどのように取り上げるとよいのか。また、全てのパターンの考え方を取り上げる時間をどうつくるのかを困っています。
	一斉指導の中で個別最適な学びを生み出す指導方法を知りたいです。個別最適な学びは一斉指導では難しいという話を同僚から聞きますが、自由進度学習などの方法を実践するイメージも持てません。特別な1時間ではなく、毎日の一斉授業の中で個別最適な学びを少しずつでも行うことができたらと思うので、実際の授業を視聴できたり、指導方法を紹介したりしていただけたら嬉しいです。
	学力の低い児童への指導に困っています。具体例としては、「小数のわり算の学習だけど、整数のわり算ができていないから進めず、進路どおりに進めない」ような状態です。進路どおり進むと遅れてしまうが、そのまま進路通りに進むと児童を置き去りにしてしまう。このような状態に困っています。
	現実で数学がどのように活用されているのか、または活用できるのか、確かめられるモデルの一覧のような資料があるとうれしいです。
	算数の授業作りや時間配分、おさえるべきポイントについてもまだまだ学んでいかなければと思っています。
	子供の基礎基本を定着させるための研修があれば知りたいです。
	指導主事やマイスターが作成した板書計画や使える教材のデータがほしいです。
	指導力のある先生の授業とそのフィードバックを観れる機会がたくさんあると助かります。
	習熟度別の指導のポイント（各学校の実態によって違うと思うが）を学ぶ機会があると嬉しい。
	習熟度別の指導の仕方。
	習熟度別指導の基礎コースでどのように学び合いを行うとよいのか。その示唆を得られるような研修を行いたいです。大半の授業で、問題⇒課題⇒個人思考 まででは何とか流れるのですが、そこから「考えが出ない」⇒「教師から考えを提示」⇒「考え方が読み取れない」⇒「教師側がほぼ話してしまう」という流れになってしまいます。どうしたら子供が主の授業ができるのか、日々悩んでいます。
	少人数指導がなくなって、クラス一斉授業になると、低位の子と上位の子の差が大きく、低位に合わせると上位がドリルをやっても時間が余り、上位に合わせると下位が理解しきれなく、問題練習の時間など切るタイミングが難しいです。
	大館市のマイスターの授業に参加しましたが、マイスターに質問できるような時間があるとよいなと思いました。
	特別支援学級の担任をしているので、学年の「学習定着が難しい情緒学級在籍の子をどう指導するのか」「学力差が大きい集団をどう指導するのか」に悩むことが多いです。
6年～10年	筆算のくり上がりを書く位置や、線分図・数直線などを書くときの注意点を知りたいなと思いました。
	問題把握を行い、児童からの課題を引き出すところがスムーズにいかなかったり、時間配分が上手くいかず適用問題までいかないことが多かったりするのが悩みです。
	1単位時間の目標、課題、問題の設定の仕方の研修。
	これまで同様マイスターや先生方の授業動画を気軽に見ることができるよう配信していただけると幸いです。
	各学年の先生が集まり、単元デザインを考える研修や、実践された板書計画例があると参考になります。
	教科書の使い方（開かせる場面等）に関する悩みを日々感じながら指導しています。また、振り返りにおいても「友達の考えを聞いてわかりました」など、学び方に関する振り返りももちろん大切ですが、算数の資質・能力の定着に直結する振り返りの持ち方について勉強したいです。
	子ども達が主役になる授業の実践例やマイスターの先生の最初のころからどのようにレベルアップしていったのかの話など聞いたり見たりしたいです。
	指導と評価を具体的な授業で説明していただける研修。資料ではなく、実際に授業をした方のお話が聞きたい。
	時間がなくなり、振り返りが丁寧できないことがある。
	問題の工夫の仕方について資料や研修があると嬉しいです。
11年～20年	様々な授業スタイルがありすぎて、どうすれば目の前の子どもに合った授業になるか、また単元計画の作成に悩む（問題解決、子どもの多様性、個別と協働、自由進度など）。
	単元の習熟、1単位時間をデザインしたモデル例を多く載せた資料。
	いろいろな人の授業を見て、たくさん勉強できたらなと思います。
	たくさんの先生方の授業を見て、手法を勉強したいと思います。（できれば対面がいいですが、オンラインなどでも機会がたくさんあるとうれしいです）
	タブレットの効果的な使い方やノート記入とのバランスのとり方が難しいなと感じています。
	タブレット活用とノート記入のバランスが難しいと感じています。
	レポート作成・評価。
	各学校でどのようにICTを活用したかという実践の共有。
	各単元でICTをどのように活用しているか、交流会の機会を増やしていただきたい。
	学力差があり、一斉指導が難しい。習熟も今年度はなくなってしまい、授業の進め方の難しさを感じた1年だった。
	個別最適な学びとこれからの一斉授業について。
	個別最適な学びと協働的な学びを算数科で実現・充実させるための具体例。
	校内で、算数の主体的、対話的で深い学びに関する授業を見る機会があるとありがたいです。

11年～20年	算数における学び合いについて、自由進度学習。
	児童本人の困り感のなさに困っています（算数に限ったことではあませんが...）。
	自由進度学習、学び合いは効果が出せるのか興味があります。
	充実した集団思考の在り方について。
	少人数指導基礎コース生徒への授業研。
	図形やメモリ、数直線などの作業ができるICT教材があれば活用したいです。
	単元のデザインについての研修があるとよいと思いました。
	特別支援学級での複式の算数の学習指導についての研修があると嬉しいです。
	複式授業の研修や事例集。
	文章題の指導法、低位の児童に対しての学習指導、「自由進度学習や学び合い」。
21年～	（算数に限ったことではないが）教材研究の時間が勤務時間内に確保できず、睡眠時間をけずって当日の早朝に行っている。そのため、十分な準備ができていない。最も重要である教材研究の時間を確保するために、某テレビドラマではないが「教員でなくてもできる仕事」をなくすか、それをサポートしてくれる人をお願いしています。
	1度学習したことを忘れないための方法を模索しています。何かよい方法があったら知りたいです。
	ICTの活用事例が知りたいです。
	ICTを活用した授業展開の研修。
	ICTを効果的に活用した算数の授業の進め方でおすめの情報があれば、どんどん共有していただきたいです。
	なかなか算数の授業でのICTを活用した授業作りが難しいと感じています。図形では使いやすいですが、その他に何か良い方法があったら教えていただければと思います。
	学習意欲を高める方法。
	学力差が大きいことが悩みです。習熟度別の指導の在り方について研修したいです。
	学力差が大きい集団における単元デザインや授業のデザイン。
	観点別評価でAとCが混在するような評価は基本的にはあり得ないはずだが、実際はそういう評価の生徒も少なからず存在する。どのような評価資料を用いれば、文部科学省が意図している評価となっていくのか、他の学校の実践例などを知りたい。
	既習事項の理解度の差が大きい児童が含まれる場合の授業内容や進め方の工夫について。
	教科書の挿絵や資料を黒板やモニターに提示することがあるので、データがあるとよいです。
	個に応じた指導の充実に係る研修があるとよいと感じます。
	主体的に学習に取り組む態度を評価するために参考となるレポート等の評価資料が例示していただけるような評価にかかわる具体的な研修があればよいと思います。
	全国学力学習状況調査や、標準学力検査、学力テストなどで、数値としての結果が現れる他校の取組や、市教委等からの考えなどを聞く機会がほしい。
期限付	単元に合った、操作ができるデジタル資料がほしい（部分的に、教科書からのQRコードで利用できるものの様に）。
	低学力の生徒に話し合い活動をどのようにさせるか。
	特別支援学級に在籍する子供が使えるICT教材がほしい。
	ICT活用例の動画などの教師用教材があるとよい。
	kahootの練習問題を活用しています。単元のまとめにも使えて便利です。思考力を求められるような問題などに楽しく取り組められるサイトはないか知りたい。
	効果的な板書の方法。
	板書を写させる時間の余裕がない（特支）。

1. アンケートから見られること

○肯定的な回答が1回目よりも大きく減少した項目

・ 中学校第1学年の生徒アンケート

「数学の勉強は好き」「数学の勉強は楽しい」

「数学の「式と計算」の勉強は好き」

「数学の授業で学習したことは、ふだんの生活や学習でいかされている」

「数学の授業で、友だちとおたがいの考えを発表し合うのは楽しい」

「4月からの数学の授業の内容はよくわかる」

「4月からの数学の授業では、友だちと話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができている」

○採用1～5年教師の課題意識が高かった項目

「話合いでどのように学習内容を深めればよいのか」

「どのように「振り返り」を位置付けて「まとめ」につなげればよいのか」

○採用採用6～10年教師の課題意識が高かった項目

「どのように「課題」を明確化（「問題」を焦点化）させるのか」

「話合いで児童生徒の考えをどのように取り上げればよいのか」

「話合いでどのように学習内容を深めればよいのか」

「ICTをどのように活用したらよいのか」

2. 課題解決の方向性について

○「どのように「振り返り」を位置付けて「まとめ」につなげればよいのか」、「ICTをどのように活用したらよいのか」については、すでに周知している短編授業づくり動画の利用を促す。

○中学校第1学年数学授業における学習指導の実態把握と授業改善のために、クラスルーム等により担当指導教諭と情報共有できる環境を整備する。また、釧路教育研究センター学習指導・開発研究グループにより、授業改善に向けた働きかけを行う。

○授業改善を進めるため、指導主事による示範授業を実施する。課題のある学校への指導主事の訪問回数を増やす。

概要版

算数・数学の学習指導に関するアンケート集計結果

(教職員用設問) 算数・数学の授業における学習指導に関して、日頃、課題と感じているものを全て選んでください。

- ① 指導目標をどのように設定するのか
- ② どのような「問題」を設定するのか
- ③ どのように「課題」を明確化（「問題」を焦点化）させるのか
- ④ 児童生徒をどのように指名するのか
- ⑤ 児童生徒が個人で考える時間をどれくらいとればよいのか
- ⑥ 机間指導では何をすべきなのか
- ⑦ 話合いで児童生徒の考えをどのように取り上げればよいのか
- ⑧ 話合いでどのように学習内容を深めればよいのか
- ⑨ どのように「振り返り」を位置付けて「まとめ」につなげればよいのか
- ⑩ 練習問題にどのように取り組ませればよいのか
- ⑪ どのように「評価」したらよいのか
- ⑫ どのように「板書」したらよいのか
- ⑬ どのように「ノート指導」したらよいのか
- ⑭ どのような宿題を出し、どのように取り組ませればよいのか
- ⑮ 教科書をどのように使用したらよいのか
- ⑯ ICTをどのように活用したらよいのか
- ⑰ 単元をどのようにデザインしたらよいのか
- ⑱ 一単位時間をどのようにデザインしたらよいのか
- ⑲ ①～⑱のような課題と感じていることは特にない

教職員が課題と感じている項目（５月より課題意識が高まった項目）

採用１～５年目

- ⑧ 話合いでどのように学習内容を深めればよいのか
48.1% → 54.0% (+ 5.9%)
- ⑨ どのように「振り返り」を位置付けて「まとめ」につなげればよいのか
38.0% → 58.7% (+ 20.7%)

採用６～１０年目

- ③ どのように「課題」を明確化（「問題」を焦点化）させるのか
57.9% → 80.0% (+ 22.1%)
- ⑦ 話合いで児童生徒の考えをどのように取り上げればよいのか
36.8% → 65.0% (+ 28.2%)
- ⑧ 話合いでどのように学習内容を深めればよいのか
63.1% → 80.0% (+ 16.9%)
- ⑯ ICTをどのように活用したらよいのか
47.4% → 55.5% (+ 8.1%)